



薬師池公園梅見ウォーキングは前日までとは打って違ってすっかり晴れわた空の下で行われました。とても手入れのゆきとどいたきれいな公園で、梅も咲きはじめよい香りが漂っていました。薬師堂から尾根に登ると風が強く、帽子も飛ばされ、風の音も凄く、ちょっと怖い感じです。4月17日にオープンする四季彩の杜西園の工事を見下ろし、風に舞う枯葉が風情を醸し出してくれる中、遠い景色を眺めながら七国山へ。鎌倉古道を通過、もう30年も経ったダリア園で昼食を摂り一休み。坂を下って恩田川沿いに、南大谷のドライビングスクールに出、坂を上って町田駅までの13000歩くらい楽しみながらのウォーキングでした。



町田市に特に重度障害の人たちの就労センター、グループホーム、デイサービスなど小規模の作業所など、障害のある方と家族の願いをかなえるためにいくつかの施設を一つにしたウイズ町田という社会福祉法人の施設・事業所があります。毎年その後援会主催の映画が、和光大学ポプリホールで上映されます。今年は「ゆずりは」滝川広志(コロケ)主演で人の死を通して命の大切さに向き合う葬儀社の人たちと見送る人たちの愛の涙と心情などを伝える心に残る映画でした。

相模原中央病院でもコロナウィルスで80歳の方が亡くなり、看護師の方やお年寄りなどが院内感染などされたとのニュースがありました。イベントなどが次々に中止や延期になる中、上野東京都美術館で書道展があり、見に行った折、東京都公立学校の作品展を下階でやっていたので見てきました。町田の丘学園の作品が壁いっぱい展示されていました。



散歩しているとあっちこっちでお稲荷さんのある家や一族の稲荷社なども点在し、正一位の蚕守稲荷まであります。また地域に養蚕を広めた家に碑がたっています。明治時代の原町田の地形図にも桑畑があったことがわかるし、戦後暫く立ってまで、桑と蚕が盛んであったらしいのです。最近タウン誌で近くの小学生たちが、地域の歴史を知り、郷土愛を深めるということで1年かけて蚕の生態や、眉を取り出すことなどを実体験した発表を相模大野ポーノで開催したことが載っていました。とても生きた地域を知る取り組みだと思いました。



相模原公園グリーンホールで



相模川散策路 河津桜と丹沢

さがまちの読者の方から大阪の友人から送ってきた情報を共有し、拡散したいとの連絡です。詳細は裏面をご覧ください。